

公共事業環境配慮実施報告書

建設部 道路建設課

事業名称		達成状況の評価
事業名	社会資本整備総合交付金事業	A
整理番号	30-3	目標を完全に達成した。(達成割合100%)
事業の種類	道路(国道、県道、農道、林道)の新設・改築 及び街路の整備	
市町村名	下伊那郡阿南町	
箇所名	新野拡幅	
事業年度	平成28年度～令和5年度	
		配慮した項目 32
		配慮する全項目 32 = 100%
事業概要		
目的	第2次緊急輸送路にも指定されている国道151号の狭隘区間について、線形改良及び拡幅を行い、安全性及び円滑な交通を確保する。	
事業概要	道路改良工 延長L=2.3km 幅員W=6.5m(9.0m～12.0m)	
関連する事業計画	特になし	
その他特記事項	特になし	
関係法令等の規制		
自然環境保全地域等の指定状況	なし	
土地利用規制の状況	農振法の農業振興地域	
その他	なし	
自然的環境要素	環境配慮の方針	環境配慮の実施内容 (環境配慮の方針と異なる場合はその理由)
大気環境	【大気汚染の防止】	
	・交通流の円滑化により、大気汚染、騒音、振動の発生を防止する。	・適正に実施
	・排出ガス対策型の車両や機械を使用する。	・適正に実施
	・資材等の運搬ルートは、居住系地域内の走行はできる限り避ける。	・適正に実施
	・土砂表層や道路の散水、車両や機械の清掃等を行い、粉じんの飛散を防止する。	・適正に実施
	【騒音、振動の防止】	
	・夜間・早朝の資材運搬及び機械の稼働をできる限り避ける。	・適正に実施
	・低騒音・低振動型の建設機械を使用する。	・適正に実施
	・著しい騒音、振動を発生する工法を避ける。	・適正に実施
	水環境	【水質汚濁の防止】
・沈砂池・沈澱池や濁水処理装置等を設置し、濁水や油脂類の排水を避ける。		・適正に実施
・工事仮設事務所からの生活雑排水を適正に処理する。		・適正に実施
【水循環の保全】		
・河川において、下流域の環境の保全のため、正常な流量を確保する。	・適正に実施	
地形・地質	【環境の保全上重要な地形・地質の改変の回避】	
	・地すべり、崩壊、土石流等の危険性の高い地域や、近い将来活動する可能性のある活断層の区域の改変をできる限り避ける。	・適正に実施
	【改変面積の最小化】	
	・法面勾配の検討、適切な崩壊防止工法の選定、排水工、緑化工等により、崩壊その他の危険性を防止する。	・適正に実施
	・工事により裸地化する箇所は、早期の緑化を行い、表層土壌の侵食を防止する。	・適正に実施
・工事施工ヤードの設置は、必要最小限の面積とする。	・適正に実施	

野生動植物	【自然環境の保全上重要な地域の改変の回避】		
	・自然性の高い地域や希少な動植物の生息・生育地等、自然環境の保全上重要な地域の改変をできる限り避ける。	・適正に実施	
	【野生動植物の生息・生育空間の保全】		
	・河川・水路に横断構造物を設置する場合は、水棲生物の自由な移動を確保する。	・適正に実施	
	・回避措置を基本とするが、それができない場合は、重要な植物を個体群の維持が可能な生育適地へ移植・播種する又は生育地を創出し移植・播種する。	・適正に実施	
野生動植物	・回避措置を基本とするが、それができない場合は、重要な動物を個体群の維持が可能な生息適地へ移動させる又は生息環境を創出し移動を促す。	・適正に実施	
	【動物の繁殖期における影響の低減】		
	・重要な動物等の繁殖期、産卵期の工事をできる限り避ける。	・適正に実施	
	景観	【すぐれた景観の保全】	
		・工事箇所の整理整頓・美化に努め、仮施設や資材置き場は目立ちにくい配置にする。	・適正に実施
【良好な景観の育成】			
・周辺地域の環境との調和に配慮した施設の配置・規模・形態・意匠・色彩・素材等を検討する。	・適正に実施		
文化財等	【文化財等への配慮】		
	・文化財等地域で親しまれている歴史的な建築物・構造物などやその周辺へ影響を及ぼすおそれがある立地をできる限り避ける。	・適正に実施	
廃棄物・建設残土	【建設廃棄物や建設残土の発生抑制】		
	・建設廃棄物や建設残土の適正処理を行う。	・適正に実施	
	・建設副産物の発生を抑制する施設配置、線形、工法、資材などの採用に努める。	・適正に実施	
	【建設廃棄物や建設残土のリサイクル】		
	・現場発生材の原位置リサイクル等、建設廃棄物や建設残土のリサイクルを推進する。	・適正に実施	
	【資源の有効利用】		
	・使用基準等に留意の上、再生As合材、再生骨材、木材チップ、建設汚泥改良土等再生資材の利用を推進する。	・適正に実施	
	・信州リサイクル認定製品の利用を推進する。	・適正に実施	
省資源・省エネルギー・温室効果ガス	【環境への負荷の少ない機械の利用等】		
	・低燃費型建設機械や省エネ機構搭載型建設機械を積極的に使用する。	・適正に実施	
	・アイドルストップ、エンジン回転数の抑制等機械の省エネ運転に努める。	・適正に実施	
	・点検整備を行い適正な燃費消費率を維持する。	・適正に実施	
日照障害・電波障害・光害	【光害への配慮】		
	・照明の設置に当たっては照明の範囲、時間、照度、光源種類などに配慮し、周辺の生活環境や野生動植物、農作物等への悪影響を低減する。	・適正に実施	